

わかった!

出会い ふれあい 深め合い

Eフェスタ2014が、盛大に開催されました!

開催期間 9月6日(土)～13日(土)

「みんな集まれ! Eいいまちづくり!」を合言葉に、Eネット(男女平等推進センター登録活動団体ネットワーク)主催のEフェスタ2014が開催されました。今年で10回目となるフェスタでは、メインイベントに堂本暁子さんの講演をはじめ、各団体・グループのワークショップや展示が行われ多くの方々の参加がありました。



ワークショップ・展示

13団体・グループのワークショップと、11企画の展示が行われました。日頃の活動紹介や、参加者と一緒に社会問題など様々なテーマについて考えたり、体験したりする講座などで学びあいました。



メインイベントテーマ

どうする! 災害がおきた時
～男女平等・共同参画で創る 高岡の防災～

9/13

「人の輪がつくる、災害に強い地域」

堂本暁子さん (男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表、前千葉県知事、元参議院議員)



災害による被害を減らすために大切なことは、人と人の輪。行政、民間団体、住民の協力と連携。常日頃から災害について話し合うこと。そして男女共同参画の視点は忘れてはならない。

これまで、地域に居場所を見いだせなかった若者や孤立しがちな高齢者・障がい者、声を上げにくかった女性など多様な立場の人が参画できる環境づくりが重要である。こうしたなかで、誰も排除しない包摂型の社会づくりを行っていくことは、被災地の復興だけでなく、今後の日本社会の発展にも繋がる。

国内的にも国際的にも、今一番力を入れているのが、女性のリーダー教育である。自分の専門分野のみならず、多角的に意見を言える人材を育てることが必要である。

勉強はしようと思えばいつでもできる。例えば防災マニュアルなどの読書会を男女一緒に行う。おのずといろんなことに詳しくなり行政に対しても意見・要望が出せるようになる。そういう環境が浸透することにより若い人も育っていく。

防災教育なども行政をつきあげるくらい、市民が熱心になることが大事である。

高岡市の現状について

久郷聡さん (市総務課危機管理室長)

津波ハザードマップなどの作成、高齢者、障がい者など支援が必要な方の避難対策や図上での避難所運営訓練などをふまえての防災訓練。また、あらゆる立場の人に出前講座を行い、地域防災力の向上に取り組んでいる。

防災訓練と防災教育を継続して取り組みを進めること、子どもたちに震災を伝承すること、様々な立場の方の参画を求めることが今後の課題と展望である。



(体験談) 高岡市初の避難勧告を受けて

大菅正孝さん (前 吉久連合自治会長)

平成16年大型台風23号が接近し、真夜中(未明)に避難勧告が発令され、53%の住民が避難した中、一人暮らしの高齢者や体の不自由な方は避難されなかった。翌年、自治会を核とした吉久連合防災会を設立し地域の連帯に努めている。避難体験から減災は「防災訓練の積極参加」と「住民ひとり一人の危機意識」の高揚にあると考える。

センター企画講座 9/11

高岡の先輩女性 世界的銅版画家 南桂子
～女性作家としての生き方を聞く～

瀬尾千秋学芸員(高岡市美術館)を講師に、高岡市で生まれた世界的な銅版画家 南桂子の生涯を作品を通して学びました。

国際的に活躍する銅版画家としての生き方と、明治の女性らしいパートナーとの関係などに認識を深め、今の自分の生き方を考えました。



～高岡市は男女平等・共同参画宣言都市です。

「認め合い 支え合い 共に輝く ひととまち」をみんなで目指しましょう～



高岡市男女平等推進市民委員会開催

9月5日(金)に高岡市役所で高岡市男女平等推進市民委員会が開催され、富山大学男女共同参画推進室長の永山くに子さんが会長に選出されました。

委員会では、男女平等推進プラン・DV対策基本計画の平成25年度の取り組みとして、ワーク・ライフ・バランス推進シンポジウムや各種講座の開催、若い世代へのDV予防啓発「中学生へのデートDV予防啓発出前講座」などについての報告がありました。

委員からは、センター相談室の現況や市民への広報方法などについて、それぞれの立場での積極的な質問や意見などがあり、市民目線での本市における男女平等・共同参画の諸施策の推進状況等の審議がなされました。

内閣府による配偶者暴力相談支援センター研修会の報告

8月7日～8日に大阪で、全国の配偶者暴力相談支援センターに関する企画行政職者を対象に支援の知識や先駆的な事例を学び、情報交換を通じた支援センターの強化・設置の促進を目的とするワークショップが開催され、高岡市からセンター長が参加しました。

研修は、人権を尊重した暴力をなくす仕組みをいかに作るか、また万が一暴力が行われた場合には、どのように対応するかなどで、警察や行政との連携がDV被害者を守るという観点から重要であるとの認識を改めて感じました。また、本市が昨年度から若者へのDV予防啓発として実施している中学生へのデートDV予防啓発出前講座は、全国的にも先進的な取り組みであり、予防の重要性についても痛感しました。

広げよう!

ウイング・ウイング高岡開館10周年記念イベント
男女平等 EXPO 高岡 2014～絆メンプロジェクト事業～

於：高岡市男女平等推進センター
8/24(日)

父と子(祖父と孫)の簡単コースターづくり

高岡市では、男女平等・共同参画に積極的な男性は「絆」で「カッコいい」ものであり、好ましいモデルとして育成していく必要があるとの考えに基づき、子育て世代からプラチナ世代(中高年以上)までの幅広い男性を対象に、家事、育児、介護、仕事と生活の調和などをテーマとした講座などの実施に取り組んでいます。

今年度は、子どもの頃からの男女平等・共同参画の意識づけを目的に、父と子、祖父と孫を対象にした工作イベントを開催し、たくさんのご家族に来ていただきました。



男女平等推進センター日誌抄



8月22日(金)	話スペース「ほこあほこ」 女性が安心して話せる場	9月5日(金)	高岡市男女平等推進市民委員会
23日(土)	市民企画講座【企画：オリーブ】 コミュニケーション術講座 【第1回】自分と相手のタイプを知ろう!	6日(土)	Eフェスタ2014 みんな集まれ! Eいいまちづくり! Eネット(男女平等推進センター登録 活動団体ネットワーク)主催 ワークショップや展示、メインイ ベント開催
24日(日)	ウイングウイング高岡開館10周年記念イベント 男女平等 EXPO 高岡 2014 ～絆メンプロジェクト事業～ 「父と子(祖父と孫)の簡単コースターづくり」	13日(土)	「ありて」第6回編集会議
29日(金)	男女平等推進プラン情報誌 「ありて」第5回編集会議	25日(木)	
		26日(金)	話スペース「ほこあほこ」